

ライントレース引継ぎ資料

文責:大村柚介

1. 概要

機械系演習で扱ったライントレースと同様の内容を五月祭に来た人達に体験してもらい、制御を楽しんでもらうことを目的としている企画。

2. 企画担当者に必要なスキル

- ・プログラミングの知識

ソフトウェア第一の内容が分かっているれば基本的に問題ない。

Arduino などの使用経験があるとなおよい。

- ・電子工作

はんだ付けをしたことがあればよい。(全員演習でやるはずなのでここは問題なさそう)

3. 担当者仕事内容

ライントレースの企画担当者の仕事内容としては次のようなものがある。

- ・ライントレースロボットの準備
- ・五月祭当日のためのソフトウェアの準備
- ・五月祭当日の物品の準備
- ・コースの製作

ライントレースロボットの準備としては、基本的に昨年度の物を参考にしてもらって新しいものを製作するか、昨年度の物をそのまま使用するかのどちらかになる。昨年度の物を使用する場合であっても、一応構造を知るためと予備機を用意するためとして1台は自作したほうが良い。

当日のためのソフトウェアの準備としては、当日の運営をしやすくするために、ソフトウェアを用意しておく必要がある。昨年度まで使用していたものは Visual Studio 2017 に対応していないなどの問題があったため、新たに作ることを強く勧める。これについては昨年度担当者も協力するつもりではある。

当日の物品の準備として、昨年度の場合は無線 LAN ルーターと iPad を研究室から借りる必要があった。

コースの製作は、前日準備の際に印刷を行いスチレンボードに貼り付けるくらいでこれはシフトの人にやってもらうので、指揮を執るくらいでよい。

4. スケジュール

6-7 月:担当者決定(複数人)

9 月:昨年度のプログラム等についての把握、変更点の確認

10-12 月:ソフトウェア製作()

2 月:ソフトウェア・ハードウェア製作

3 月:借用物品についてお願いする研究室に連絡

4 月:借用物品を用いて実際に動かせるのか試す

5 月:シフト用のマニュアル作成

基本的には9月ごろから動き始めて前年度の担当者からいろいろ教わることになる。